



★ 学校便り ★  
**きらめき**

大宜味村立大宜味小学校  
学校便り 第15号  
平成29年11月28日  
発行責任者 校長 宮城達也

**福祉施設を訪ねて、交流会を実施しました！**

◎ 1年生は11月17日（金）に津波区にあるデイケアおおぎみを訪ねました。運動会後から実施した水泳学習（プール）で指導者としてお世話になった、翁長紹子さんのお勤めしている施設ということで、お返しも兼ねての訪問です。一人一人シマ言葉で自己紹介をした後、運動会で披露したダンスをフロアいっぱい使って踊りました。手作りのおもちゃをプレゼントしたりおしゃべりしたりして、交流も弾みました。帰りには施設からもプレゼントをもらい楽しく過ごしました。



◎ 2年生は11月10日（金）にやんばるの家を訪ねました。一心福祉会さんには、日頃からいろいろとお世話になっており、今年はチャリティーボウリングでも多大な協力を頂きました。そのお礼も兼ねての訪問です。2年生もダンスを披露した後、いくつかのグループに分かれて、おじいちゃん・おばあちゃんたちとたくさんお話をして交流しました。どのおじいちゃん・おばあちゃんも、こどもたちの訪問に嬉しそうに笑顔浮かべ、楽しく交流を深めました。



**県広域地震津波防災訓練に参加しました！〈11月2日〉**

◎ 毎年実施されている沖縄県広域地震津波防災訓練に、今年も小学校・中学校合同で参加しました。今回の訓練は1学期に実施した教室（校内）での待避行動から避難階段での第1避難に加え、最終避難所としてお願いしてある「みのり」の工場までおよそ1.4kmの村道念蒲I-ガ1線を全員で登坂する訓練を実施しました。避難指示から、避難道（階段）登坂及び村道念蒲I-ガ1線経由「みのり」工場までの避難に要した時間はおよそ20分でした。最終避難所の「みのり」工場は万が一の場合に備え、村道念蒲I-ガ1線の山手より、保護者に引き渡しができる場所を想定して設定してあります。工場での全体集会后は、第1避難広場まで戻り、今回初の試みとして野外給食を実施しました。全国学校栄養士会が開発した、災害避難時の非常食「救給カレー」を中心とした特別メニューを、全校児童・職員で一つの輪になり食しました。当日の様子はRBCニュースでもリポートとして取り上げられ放送されました。



**今が最盛期！ 3年生はシークワサーについて学習しています。**

☆村の特産物であるシークワサーについて学習している3年生は、村の特産品加工施設（ケルス）で加工の様子を見学したり、塩屋区の大城馨さんのシークワサー畑で実際に収穫体験を行ったりして、シークワサーに関連する仕事についての理解を深めました。

